

2023 年度における「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクト 研究会 開催案内

日本 ESD 学会及び JMOOC は、これまでの成果及び周知普及活動を踏まえ、JMOOC プロジェクト（今後は「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクトと呼称する。）の 2023 年度における推進方策として、①更なる普及に向けた研修会の開催、②教材の改善と実施の促進に向けた研究会の開催を中心に進めることとしている。

最近の周知普及活動としては、2023 年 1 月のユネスコスクール全国大会でのチラシの配布による周知、日本 ESD 学会のウェブサイト、SNS を通じた「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」の周知と参加者の募集、ユネスコスクール事務局によるユネスコスクール公式ウェブサイトの「最新情報」での広報、さらに、ユネスコスクール公式ウェブサイトの「教材ルーム」への掲示が行われている。特に、日本 ESD 学会では、プロジェクトと言うカテゴリーに「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」を立ち上げていただき、さらに 3 月末を目途とする参加者の募集を行った。その結果、以下の 2 名の応募をいただいた。

- ・千葉県開智国際大学教育学部 富田俊幸さん（その後多忙により参加辞退）
- ・奈良女子高等学校 新宮 済さん

「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクト研究会について

1. 基本的な考え方

目的：「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクトの進化／深化に向け、新たなメンバーによる研究会を立ち上げ、以下の活動を行う。

- (ア) 支援教材の活用経験の共有
- (イ) 支援教材の改善に向けた研究
 - ・支援教材の特徴の更なる分析
 - ・支援教材のさらなる活用方策に関する検討（小中学校、高等学校、大学）
 - ・新たな支援教材の開発に向けた検討
 - ・他団体等との連携の模索
 - ・その他

なお、研究会と研修会とは、運営委員会のイニシアチブにより密接に連携させ、互いに往還し合うことにより、相乗効果を生み出すことが期待される。

メンバー：コアメンバーとしての運営委員を中心としつつ、基本的には自由参加を認める緩やかな構成とする。

開催頻度：毎回実践経験の共有ができるよう、原則として 2～3 か月に 1 回の頻度での開催を想定。

費用負担：研究会参加者から会費は徴収しない。

2. 第 1 回研究会

- ・新宮氏等への説明の利便性を考慮し、第 1 回研究会は上記第 1 回研修会（別添）と同時・共同開催する。研修会終了後、30 分ほど研究会としての自由な意見交換を行うこととする。

「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」活用促進に向けた研修会（開催案内）

日本 ESD 学会では、一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 (JMOOC) と共同で「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクトを推進し、以下の講師による 3 つの支援教材（構造化学習ユニット）を開発しました。

- 東京都市大学 佐藤真久教授：知識編
- 宇都宮大学 湯本浩之教授：地球社会編
- 大分大学 河野晋也准教授：実践編

それらの支援教材は、オンラインで閲覧・活用できるオープン教育資源(OER)です。SDGs の専門家が、授業の計画を構造的にテキストで解説しており、必要なところだけピックアップして活用できます。授業実施のコツ(時間配分、グループワーク時の配慮、展開の見通し、声かけ等)や授業計画の着想が、話し言葉で書かれていて、もとの著作権者を表示すれば、再利用した授業内容は自由に公開できます

それらの教材の周知普及のため、日本 ESD 学会のウェブサイト、SNS への「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」の掲示、ユネスコスクール公式ウェブサイトの「最新情報」での広報、「教材ルーム」への掲示等が行われています。また、学会誌「ESD 研究」第 5 号にも詳しい説明が掲載されています。

URL : <http://jsesd.xsrv.jp/wp-content/uploads/2022/08/eba9fcc3856416bd240e4ed843b17611.pdf>

特に、日本 ESD 学会では、プロジェクトというカテゴリーに「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」枠を立ち上げています。URL : <https://jsesd.xsrv.jp/projects/jmooc-sdgs>

支援教材のさらなる活用促進に向けて、日本 ESD 学会と JMOOC は、研修会を開催することとし、第 1 回研修会を以下の日程で開催します。ぜひ奮ってご参加ください。誰でも参加できますが、できるだけ事前に参加連絡を担当鈴木宛 (katsunori0501@jcom.zaq.ne.jp) にいただくようお願いいたします。

日時：2023 年 5 月 27 日 15:00～17:00

主催：日本 ESD 学会、一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 (JMOOC)

対象：主として小中高校の先生方、大学でリベラルアーツを教える先生方（誰でも参加できます）

方式：Zoom によるオンライン方式

URL : <https://us06web.zoom.us/j/84807764807?pwd=SUZ1ZlJCdko0RFc5dFNyb0FwOUNUUT09>

ミーティング ID: 848 0776 4807

パスコード: 351959

プログラム

これまでの経緯の説明 (15 分) : 日本 ESD 学会

プロジェクトの成果物と教材の説明 (30 分) : JMOOC

現場教員の活用経験 (5 分) : 伊豆の国市立大仁北小学校 矢野教諭

休憩と PV ビデオ (20 分)

研究会の開催についての説明とお誘い (10 分)

質疑及び自由討議 (30 分)

総括と閉会挨拶 (10 分)

なお、「SDGs の授業づくりのヒントと支援教材」プロジェクトに関するプロモーション・ビデオを作成しています。短縮版（2分）と本格説明版（15分）とがありますので、ぜひこちらもご覧ください。

短縮版（2分） <https://youtu.be/jPSpCQ06JO8>

本格説明版（15分） <https://youtu.be/6KXfF40uSY>